

委員会の進め方

委員会設置の背景と検討事項

背景

直面する河川管理上の課題

被害最小化のためのソフト対策(防災情報の提供等)の重要性の高まり

限られた予算や人員・体制での効果的・効率的な維持管理の実現

ICT(情報通信技術)等を活用したイノベーション

ユビキタス情報社会の到来

検討事項

ICT等を活用して課題へ対応 → 「次世代の河川管理」

「次世代の河川管理」とは

平常時におけるICT等を活用した効率的・効果的での確な維持管理

非常時におけるICT等を活用した高度な危機管理

非常時に真に情報を必要としている方々(住民(特に災害時要援護者)、市町村など)への情報提供

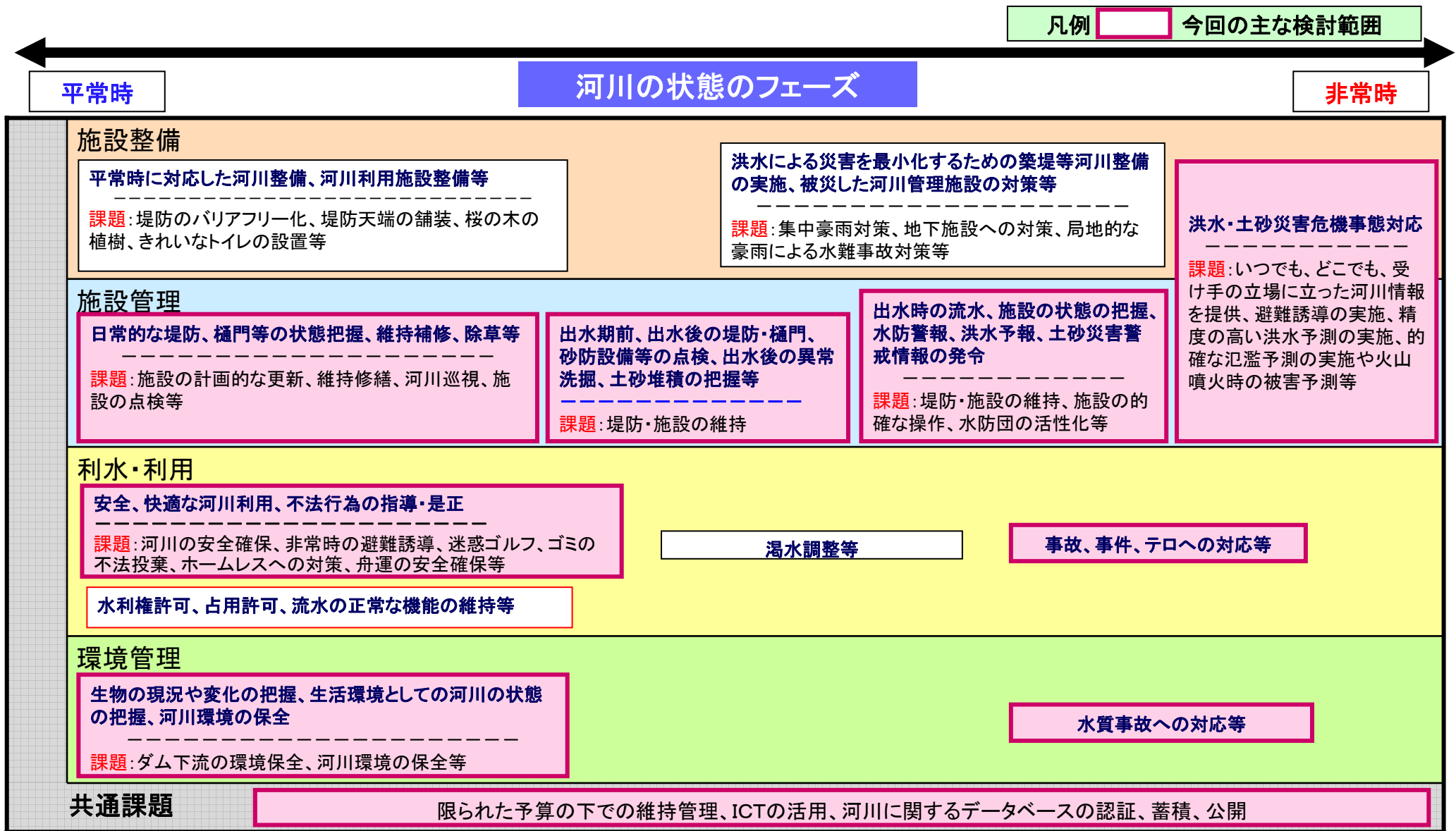
河川環境の保全、河川利用の促進へのICT等の活用

ICT等を活用した河川管理を実現するための具体的な手法や体制

施策の視点・方向性

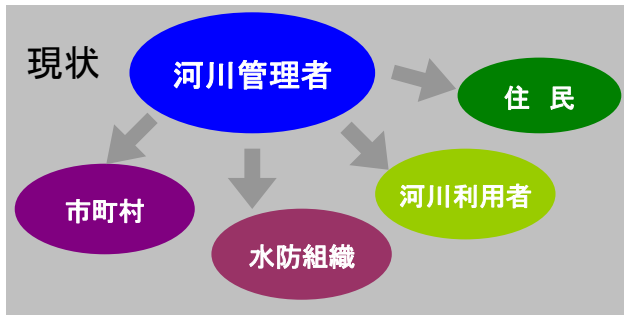
具体の施策・プロジェクト

今回の「河川管理」の検討範囲とそれに係る主な課題



ユビキタス情報社会に向けた次世代の河川管理のあり方検討 : ユビキタス情報社会への対応、ICT活用・課題への対応

「ユビキタス情報社会にむけた次世代の河川管理」の方向性



大目標： 災害時への備えが万全な防災先進社会の実現

それを実現するための河川管理のあり方のイメージ

将来像

河川管理者

都道府県

住民

市町村

水防団等

河川利用者

方向性1
ユビキタス

誰もが(河川管理者、市町村、住民など)が、いつでも、どこにいても容易に必要な情報にアクセスできる

方向性2
カスタマイズ

利用者向けにカスタマイズされ、TPOに即した情報に容易にアクセスできる

方向性3
双方向性

情報を入力するだけではなく、誰もが、いつでも、どこにいても情報発信ができ、その情報が関係者間で共有される

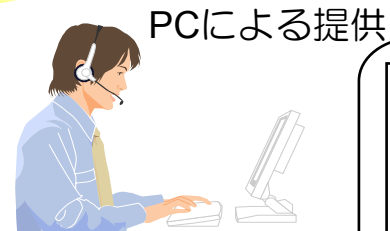
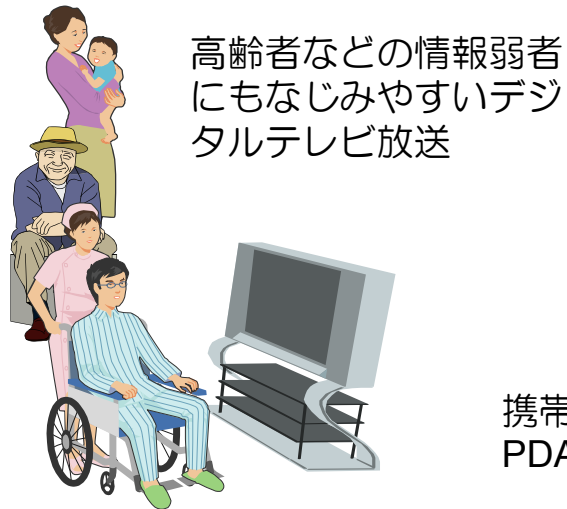
共通化・標準化 ▶ 相互運用性

「ユビキタス情報社会にむけた次世代の河川管理」を支える施策のイメージ ①

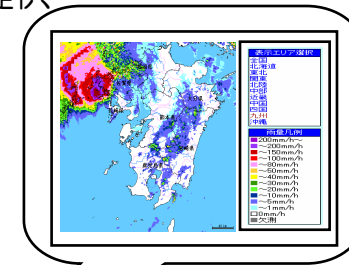
ユビキタス河川情報提供システム

災害時に的確な判断・行動を実現するための防災情報の提供の充実
災害時要援護者、情報弱者にも利用しやすい情報提供

いつでも、どこでも、誰にでも、
受け手の立場に立った河川情報の提供



デジタルラジオ
放送による提供



『目的地付近に大雨洪水警報が発令されました。大雨、道路の冠水、河川の増水に警戒が必要です。』



カーナビによる提供

問題意識

- 災害時要援護者など、真に情報を必要としている方々に情報を提供できていないのではないか？
- インターネットのみに依存するのは危険ではないか？
等

課題

- 情報提供媒体／情報提供方法について
- 必要な情報の入手方法について
- 災害時要援護者、情報弱者への対応

「ユビキタス情報社会にむけた次世代の河川管理」を支える施策のイメージ ②

双方向型河川情報プラットフォーム

リアルタイムデータや各種ストックデータ、インターネット等の活用
地域住民等から得られる情報をGIS上で重ね合わせ・分析を行うための情報基盤の構築



河川管理者

- ・防災情報の提供
- ・河川の水文情報の提供
- ・河川の環境情報の提供
- ・浸水想定区域図の公表
など

地理情報基盤を介した
情報提供／情報収集



住民

- ・防災NPOからの情報提供
- ・環境NPOからの情報提供
- ・行政関係者からの情報提供
- ・地域住民からの情報提供
など

平常時における河川の維持管理の省力化・集約化
非常時における危機の管理の高度化

問題意識

- 住民等から提供される情報を河川管理に活用することはできないか？ 等

課題

- 情報の責任の所在をどうするか
- 住民等から提供される情報の信頼性
- イタズラ情報／勘違い情報の識別方法
- 集約した情報の提供方法

ご議論いただきたいポイント

河川管理者

河川、河川管理施設等の監視、操作の省力化・自動化

平常時・非常時における河川情報の提供・共有の強化

予測技術の向上

双方向コミュニケーションによる地域との連携

河川に関する諸データの利用促進に資するプラットフォーム、データベース構築

各システムの共通化・標準化とそれを支える技術開発・体制整備

こうした視点に沿って、具体の施策、プロジェクトを進めていくことが必要であると認識しているが・・・

- 新たな視点、方向性が異なる視点などはないか
 - 具体のプロジェクトを進めていくにあたっての留意事項や、解決すべき課題は何か
 - 情報の受け手は、どのようなコンテンツを求めているのか
- など

都道府県

市町村

水防組織

河川利用者

住民